

## ライチ便り No. 33

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2016年10月号～

<http://lychee-club.jp/>

今年の夏の暑さは格別で、日本はこのまま熱帯に入ってしまうのではと思うほどでしたが、いくつかの台風を経て季節は着実に移ろい、すがすがしい秋を迎えました。

気持ちのいい時期ってとても短く感じられるものです。食の楽しみ、スポーツ、芸術、読書…さあ食欲に秋を楽しみましょう！

### 広州市副秘書長の<sup>ちょう</sup>刁愛林さんが福岡を訪問されました

中国の地方政府には「秘書長・副秘書長」という役職があります。日本の自治体にはないので理解しにくいのですが、市長・副市長の補佐をする立場で、各局局長の上にランクします。

この9月に広州市副秘書長の刁愛林さんが職員2人と一緒に福岡を訪問されました。2013年のライチ狩りの際に広州市政府を表敬訪問してこの方に対応していたことがあり、今回は福岡で再会となりました。ライチ倶楽部の役員で一行を囲み、和やかに懇談しました。



後列中央が刁愛林副秘書長

今回は「劇団道化」の篠崎理事長に、広州から日本に留学して演劇を研究中の劉夢如さんとの交流について書いていただきました。

「劇団道化」は長年中国各地で「三匹のこぶた」などのコミカルな児童劇を公演し、子供たちを興奮させ、喜ばれている劇団です。2014年11月には広州でも公演し、その前後にはライチ倶楽部の会合でも短縮版を見せていただき、活動報告も聞かせてもらいました。このご縁で、「劇団道化」は当倶楽部の団体会員にもなってくださっています。この一文は今年5月に篠崎理事長に「夢ちゃんとの交流について何か書いてください」とお願いして、快くお引き受けいただいたものです。

## 広州のゆめちゃん

劇団道化 篠崎省吾

ぼくが、初めて、ゆめちゃんに会ったのは、一昨年(2019年)の12月だった。場所は広州の食堂。もちろん、千葉さんに導かれて。丸いテーブルに座った。ぼくの隣が、ゆめちゃんだった。

彼女の名前は劉夢如。夢の如く。何て素敵な名前！ 彼女は『「ゆめ」と呼んで下さい』と、言った。

ゆめちゃんは、ホンダという立派な会社に勤めていた。でも…、日本の大学院に行きたいと考えていた。

『日本のアングラ演劇を研究したいんです』

彼女の眼は、肝っ玉が座っていた。

今年の5月1日。ゆめちゃんが、劇団道化のアトリエに、やって来た。

もちろん、神戸大学大学院日本文学科の研究者になっていた。

千葉さんも、そして、一昨年(2019年)の12月、広州にいらっしやった高橋清高さんも来て下さった。福岡市上海事務所長の奥田さんが SNS で呼びかけてくださったからだ。

ゆめちゃんは、泣きそうな顔をして飛び上がって、喜んでいた。

ゆめちゃんは、今、説経節に興味を持っている。日本の演劇人もよく知らない、日本の伝統文化だ。実は、ぼくの芝居のお師匠さんは説経節を使った作品で文化庁芸術祭賞を受賞している。すぐ、お師匠さんに電話した。

『…というわけで、先生、ゆめちゃんに色々教えてあげてくださいますか』

今年80歳のお師匠さんの血圧は、明らかに上がっていた。

『すぐに連れて来なさい』



『先生。落ち着いてください。ゆめちゃんとぼくは、今、太宰府です』

『あっ、そうか』

どうやら、血圧も下がったようだ。

今年夏。ぼくが東京にいる時、ゆめちゃんは夏休み。だから、東京で久しぶりにお師匠さんに会うことにした。もちろん、ゆめちゃんも一緒に。

そして、先生も『知っている奴らにも声掛けとくから』と、弾みながら約束してくれた。でも、血圧が少々心配。

と、いう風に、広州での出逢いが、日本の演劇界にちょっとした風を起こしている。  
(2016年5月寄稿、写真は今年10月神戸で再会した折のもの)

<追記…劇団道化副理事長 中村芳子氏よりメールで>

今年6月には東京でゆめちゃんと合流し、

- > 日本演劇界の重鎮ふじたあさや氏とランチを摂りながら、
- > 日本の小劇場運動についてのレクチュアをゆめちゃんにお願いしました。
- > 語ってくださった時間は5時間！
- > 篠崎にとってもとても有意義で貴重な時間だったようです。

**\*\*お知らせ\*\***

**11月15日(火)に第10回飲茶会を行います**

例年通り福岡市健康づくりセンター(アイレフ)8階の調理実習室で飲茶会を行います。今回も15:00から福新楼の王和雄総料理長さんのご指導をいただきながら点心作りをし、18:00頃から同じ場所で試食会を行います。会費は1000円。どうぞご参加ください。

---

\*当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

\*会費未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人:5000円 団体:一口10000円

\*会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先:[y-chiba.naga@hb.tp1.jp](mailto:y-chiba.naga@hb.tp1.jp)